

KOBEアカデミックトーク特別企画

—身近な自然から広がるサイエンス—昆虫と植物の不思議を探る—

SUZUMEBACHI & ZENIGOKE

教科書の、その先へ——

スズメバチ & ゼニゴケの研究者と サイエンスを語る場

大学の研究室では、
日々どんな「未知」への挑戦が行われているのでしょうか。
この夏、KOBEアカデミックトークは高校生の皆さんのために特別な場を用意しました。スズメバチとゼニゴケ。一見、身近でいて不思議に満ちた生き物たちを追う二人の研究者が、自らの情熱と研究の裏側をわかりやすく語ります。「好き」を学問にする楽しさや、研究が社会をどう変えていくのか。研究者との対話を通じて、自分だけの未来のヒントを再発見してみませんか。

プレゼンター

- ✓ **スズメバチのスペシャリスト**
佐賀 達矢 先生 (神戸大学・昆虫生態学)
「見て、測って、食べて明らかにするスズメバチの生態」
- ✓ **ゼニゴケのスペシャリスト**
石崎 公庸 先生 (神戸大学・植物分子生物学)
「庭の嫌われ者が未来を変える? —ゼニゴケがつなぐ地球と宇宙」

ファシリテーター

- ✓ **安部 孝太郎 さん** (NTTドコモクロステック開発部 担当部長)
- ✓ 当日は、現役大学院生の先輩たちとも気軽に交流できます。



主催・問合せ (一社)大学都市神戸産官学プラットフォーム

神戸市中央区三宮町1-9-1 センタープラザ9階

☎ 078-954-6921

【開催概要】

日時：8/20 (木) 2:00 - 3:30 PM

先生方を囲んでの対話型イベント

会場：KOBE CO CREATION CENTER

中央区三宮町1-9-1 センタープラザ9階

対象：高校生のみなさん

定員：30名程度

参加無料・先着順

▶ 申込はこちらから



申込締切 8/18 (火)

スズメバチが
食べられるの？

ゼニゴケが
宇宙へいって!?



身近な自然から広がるサイエンス —昆虫と植物の不思議を探る—



プレゼンター



さが たつや
佐賀 達矢

神戸大学大学院
人間発達環境学研究科
助教

プロフィール

愛媛県松山市に生まれ、高校時代までは海や川での釣りが大好きでした。大学3年生の時にオオスズメバチに会い、目指していた魚の研究は、あっさり蜂へ。それからおよそ20年、スズメバチを研究しています。博士号取得後は、蜂を食べる文化がある岐阜県東濃地域で高校教員として働きながら、誰かに命じられたわけではなく、自分が知りたいことを、自分のやり方で進める自由研究を続けてきました。ご縁があって、現在は神戸大学で研究と教育に携わっています。

「見て、測って、食べて明らかにするスズメバチの生態」

「スズメバチってカッコいいな、ちょっと研究してみよう」。そんな出来心と素朴な興味から出発し、気づけば4か月山にこもり、蜂の巣を探す方法を体得していました。防護服を身にまとい、野外や実験室で蜂を観察し、巣やDNAを分析し、時には地域の食文化として味わっています。そうして見えてきた、スズメバチの餌、巣作り、繁殖、人との関わり、そして興味深い進化と魅力をお話します。

プロフィール

神戸大学大学院理学研究科教授。京都大学農学部卒業、同大学院修了後、英国オックスフォード大学などで植物研究に従事。2013年より神戸大学、2020年より現職。専門は植物分子生物学・進化生物学。身近なコケ植物ゼニゴケを用いて植物進化の謎に挑むとともに、食料生産やバイオものづくり、宇宙利用など未来社会につながる研究を進めている。

「庭の嫌われ者が未来を変える？ —ゼニゴケがつなぐ地球と宇宙—」

道ばたや植木鉢で嫌われがちなゼニゴケ。しかしこの小さな植物は、植物が陸上へ進出した進化の謎を解く鍵であると同時に、未来の食料や有用物質の生産、さらには宇宙での植物利用にもつながる可能性を秘めています。本講演では、ゼニゴケ研究の最前線を紹介しながら、基礎研究がどのように地球環境問題や宇宙開発へとつながっていくのか、その面白さをお話します。



いしざき きみつね
石崎 公庸

神戸大学大学院
理学部理学研究科
教授

ファシリテーター



あべ こうたろう

安部 孝太郎 (株)NTTドコモ クロステック開発部 担当部長

2000年早稲田大学大学院理工学研究科経営システム工学修了。ドコモの法人部門、コンサル会社出向、R&D部門での新規事業開発経験を経て、2024年より現職。経営企画部兼務の傍ら、神戸市を中心として、各地方自治体の社会課題に適応した先進技術を実装する取り組みを推進中。

特設ページはこちら



▶今後のアカデミックトークの開催予定

9/10(木), 10/22(木), 12/17(木), 1/28(木), 3/25(木) ※詳細決定次第、特設ページに掲載します。



主催：(一社)大学都市神戸産官学プラットフォーム
問合せ：078-954-6921 info@kobeplatform.or.jp